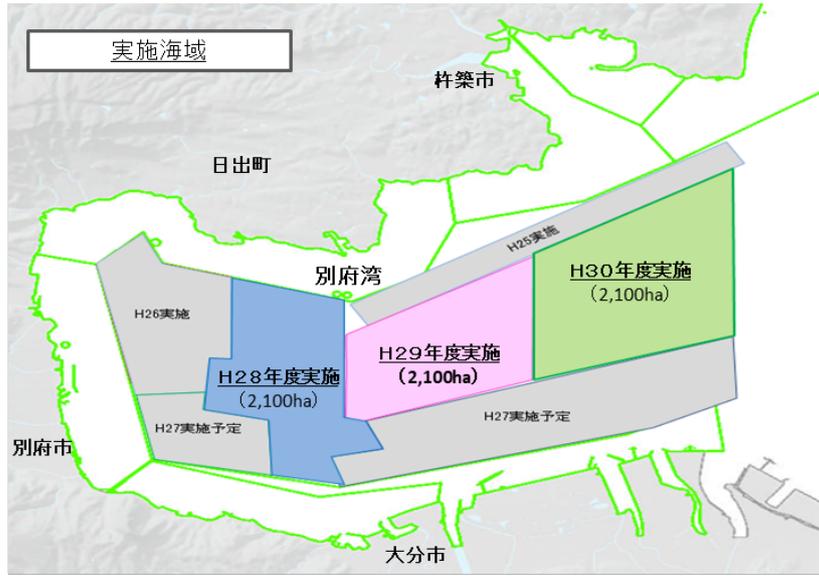
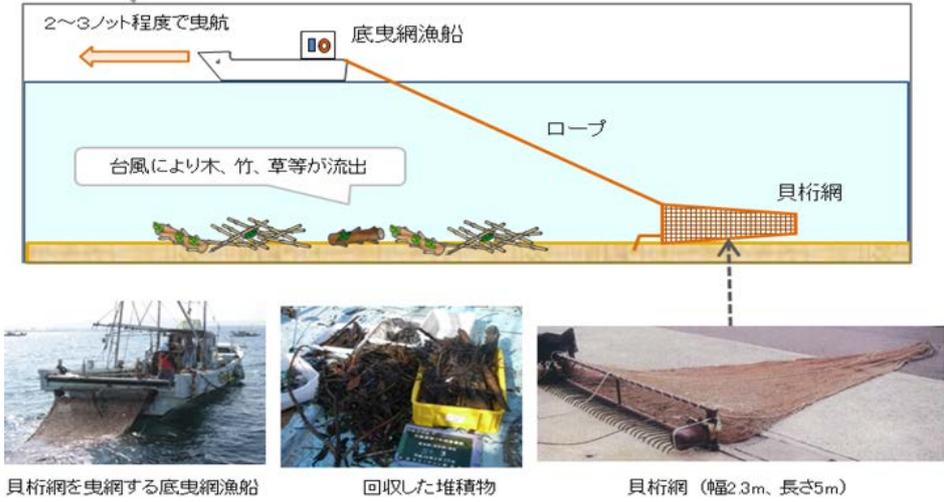


【4-4】

湾・灘の区分	伊予灘
取組の名称	海底耕耘・堆積物除去
事業期間	2016年度(平成28年度)～2018年度(平成30年度)
事業体制	大分県が事業主体となり、海底耕耘・堆積物除去工事として業者に発注。 請負業者は工事の施工・管理を実施。 実際の海底耕耘・堆積物除去は別府湾を漁場とする漁業者等が構成する団体が実施。
事業の背景・目的	別府湾海域において、貝桁網を使用し、海底耕耘を行いつつ海底の堆積物を除去することにより、湾内に生息するエビ・カニ類及びこれらを捕食する魚類等の生息環境を改善し、漁場機能の回復を図る。
事業場所の詳細	杵築市、日出町、別府市及び大分市地先の海域 
事業内容	<p>国の事業を活用し海底耕耘・堆積物除去に取り組む。底曳網漁船を使用して貝桁網を曳航し、海底を耕しながら、ゴミなどの堆積物を回収する。</p> 
取組による効果・影響及びその判断基準等	<ul style="list-style-type: none"> ・網に入るゴミが少なくなり、操業の効率化、魚価の向上 ・耕耘により海底に酸素が供給され、底質が改善 (餌生物の増加、エビ類、カレイ類等の資源回復が期待される)
現状での課題	
取組事例についての発表資料等	
情報提供元	大分県 農林水産部 水産振興課